

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2018年5月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の％は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2018年5月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の減少となる7.5%減の133.9万TEU。伸び率はマイナスとなったものの、単月では過去最高となった2017年5月（144.8万TEU）に次ぐ過去2番目の荷動き。なお、前月比ベースでは3.7%増（約4.8万TEU増）。一方、1-5月の累計では前年同期比4.1%増の672.1万TEUと過去最高を更新。
- (2) 国別では、日本（1.6%減）、中国（8.9%減）、韓国（6.4%減）、台湾（11.1%減）、ベトナム（1.6%減）、インド（0.9%減）などの主要国すべてが減少。地域別では、ASEAN（3.6%減）、南アジア（1.9%減）ともに減少。
- (3) 品目別では、上位10品目すべてが前年比減少。個別の品目では、「家具及び家財道具」（寄与度1.7%減）、「一般電気機器」（同0.7%減）、「繊維及びその製品」（同0.5%減）、「自動車部品」（同0.4%減）などが減少要因。
- (4) 日本は、3ヶ月連続の減少となる1.6%減の5.2万TEU。品目別の1位（2016年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（3.4%減）が4ヶ月連続の減少、3位の「タイヤ及びチューブ」（3.2%減）が5ヶ月ぶりの減少、5位の「テレビ、ビデオ等の映像・音響製品」（13.1%減）が7ヶ月ぶりの減少。
- (5) 中国は、2ヶ月連続の減少となる8.9%減の85.9万TEU。1位の「家具及び家財道具」（12.8%減）、2位の「繊維及びその製品」（6.8%減）及び4位の「おもちゃ」（17.3%減）が2ヶ月連続の減少。3位の「一般電気機器」（6.1%減）が2ヶ月ぶりの減少と上位10品目が減少。香港は2ヶ月連続の減少となる16.0%減の2.1万TEU。
- (6) 韓国は、5ヶ月ぶりの減少となる6.4%減の6.9万TEU。1位の「自動車部品」（15.0%減）及び2位の「一般電気機器」（7.3%減）が2ヶ月連続の減少、3位の「タイヤ及びチューブ」（12.3%減）が3ヶ月連続の減少。
- (7) 台湾は、3ヶ月連続の減少となる11.1%減の5.2万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（9.1%減）、3位の「家具及び家財道具」（19.2%減）及び4位の「床材、ブラインド等のプラスチック製品」（4.9%減）が3ヶ月連続の減少、2位の「自動車部品」（24.9%減）が2ヶ月ぶりの減少。
- (8) ASEANは、インドネシア（9.8%減）、タイ（7.4%減）、ベトナム（1.6%減）などの主要国が減少となったことなどにより、全体では25ヶ月ぶりの減少となる3.6%減の20.7万TEU。ベトナムは26ヶ月ぶりの減少となる1.6%減の9.0万TEU。2位の「繊維及びその製品」（15.3%増）が9ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（21.2%増）が11ヶ月連続の

増加となったものの、1位の「家具及び家財道具」（4.4%減）が26ヶ月ぶりの減少となったことが減少の要因。

(9) 南アジアは、すべての国が減少となったことにより、全体では14ヶ月ぶりの減少となる1.9%減の7.8万TEU。インドは14ヶ月ぶりの減少となる0.9%減の5.9万TEU。1位の「繊維及びその製品」（9.7%減）が5ヶ月ぶりの減少、3位の「セメント、石、砂等」（13.2%減）2ヶ月ぶりの減少。

(10) 船社別（2018年1-5月累計（暫定値）の船社別順位、以下同様）：6月27日発表時から修正を加えました。

1位のCMA-CGM + APL/NOLが2ヶ月連続の減少となる9.2%減の20.2万TEU（1-5月累計のシェア：15.00%）。2位のONE（NYK + MOL + KL）が3ヶ月連続の減少34.8%減の15.0万TEU（同：13.82%）。3位のCOSCONが5ヶ月ぶりの減少となる13.2%減の12.9万TEU（同：10.35%）。4位のEVERGREENは3ヶ月連続の減少となる14.2%減の12.9万TEU（同：9.75%）。5位のMAERSKは2ヶ月ぶりの減少となる11.6%減の12.4万TEU（同：9.59%）。

表-1 2018年5月：積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-5月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,338,527	▲7.5	100.0	6,720,961	4.1
日本	52,312	▲1.6	3.9	269,397	1.1
韓国	69,354	▲6.4	5.2	331,609	3.8
台湾	51,912	▲11.1	3.9	258,065	▲0.4
中国+香港計	879,950	▲9.1	65.7	4,402,407	3.5
中国	858,656	▲8.9	64.1	4,289,956	3.7
香港	21,294	▲16.0	1.6	112,452	▲1.9
マカオ	18	0.9	0.0	106	▲8.4
ASEAN計	206,594	▲3.6	15.4	1,057,611	6.4
シンガポール	7,840	6.4	0.6	40,801	9.2
フィリピン	9,773	▲6.7	0.7	51,218	▲3.1
マレーシア	23,355	▲4.8	1.7	118,879	4.9
インドネシア	29,957	▲9.8	2.2	156,014	1.1
タイ	40,199	▲7.4	3.0	218,921	8.4
ベトナム	90,260	▲1.6	6.7	442,327	7.0
カンボジア	4,626	45.1	0.3	26,624	40.7
ミャンマー	584	19.2	0.0	2,826	24.9
南アジア計	78,387	▲1.9	5.9	401,766	11.2
スリランカ	3,268	▲8.0	0.2	19,659	13.1
バングラデシュ	7,371	▲4.4	0.6	41,531	6.0
パキスタン	8,902	▲4.2	0.7	43,255	3.7
インド	58,846	▲0.9	4.4	297,322	13.0

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

- (1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連 3 品目（「家具及び家財道具」、「建築用具及びその関連品」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」）の合計荷動き量は、2 ヶ月連続の減少となる 8.7%減の 30.6 万 TEU（シェア 22.8%）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は 2 ヶ月連続の減少となる 10.5%減の 20.5 万 TEU、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」も 2 ヶ月連続の減少となる 2.2%減の 6.2 万 TEU、「建築用具及びその関連品」も 2 ヶ月連続の減少となる 9.2%減の 3.9 万 TEU。

米国の住宅関連指数等をみれば、住宅金利上昇と住宅価格上昇（3 月時点：中古価格は前年比 4.9%増、新築価格は同 6.5%増）などの影響で、中古住宅販売件数が前年比 5%減（5 月）、新築住宅販売件数も前年比 11.6%減（4 月）となっており、これが住宅関連品目の荷動き減少基調の直接的な影響と考えられる。

- (2) 「繊維及びその製品」は 2 ヶ月連続の減少となる 4.7%減の 13.5 万 TEU。
- (3) 「一般電気機器」は 3 ヶ月連続の減少となる 8.9%減の 10.2 万 TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は 2 ヶ月ぶりの減少となる 0.8%減の 3.8 万 TEU。
- (4) 「自動車部品」は 2 ヶ月連続の減少となる 10.0%減の 5.1 万 TEU、「タイヤ及びチューブ」は 5 ヶ月ぶりの減少となる 6.5%減の 3.9 万 TEU。

表-2 往航:2018 年 5 月の品目別荷動き(上位 10 品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-5 月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	204,922	▲10.5	▲1.7	5.3	15.3
2. 繊維及びその製品	134,977	▲4.7	▲0.5	5.3	10.1
3. 一般電気機器	101,643	▲8.9	▲0.7	4.1	7.6
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	62,009	▲2.2	▲0.1	9.3	4.6
5. 自動車部品	51,209	▲10.0	▲0.4	1.2	3.8
6. タイヤ及びチューブ	38,773	▲6.5	▲0.2	9.1	2.9
7. 建築用具及び関連品	38,736	▲9.2	▲0.3	3.7	2.9
8. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	38,174	▲0.8	0.0	8.5	2.9
9. 履物及び附属品	37,788	▲1.5	0.0	11.0	2.8
10. 車両機器及び部品	36,825	▲0.4	0.0	13.2	2.8

Ⅲ. 国別品目別荷動き動向

表-3 往航:2018年5月の国別品目別荷動き(上位5品目)

日本積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	自動車部品	12,188	▲3.4	23.3
	2位	車両機器及び部品	6,307	3.5	12.1
	3位	タイヤ及びチューブ	4,102	▲3.2	7.8
	4位	建設機械	3,920	5.3	7.5
	5位	テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	2,096	▲13.1	4.0

中国積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	家具及び家財道具	143,460	▲12.8	16.7
	2位	繊維及びその製品	78,027	▲6.8	9.1
	3位	一般電気機器	74,075	▲6.1	8.6
	4位	おもちゃ	30,876	▲17.3	3.6
	5位	床材・ブラインド等のプラスチック製品	49,687	▲2.7	5.8

韓国積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	自動車部品	9,615	▲15.0	13.9
	2位	一般電気機器	9,164	▲7.3	13.2
	3位	タイヤ及びチューブ	5,927	▲12.3	8.5
	4位	車両機器及び部品	4,143	8.4	6.0
	5位	レジン等の合成樹脂	2,568	▲19.5	3.7

台湾積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	建築用具及び関連品	6,885	▲9.1	13.3
	2位	自動車部品	5,688	▲24.9	11.0
	3位	家具及び家財道具	3,573	▲19.2	6.9
	4位	床材・ブラインド等のプラスチック製品	3,449	▲4.9	6.6
	5位	鋼材及びその製品	2,585	24.6	5.0

ベトナム積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	家具及び家財道具	35,389	▲4.4	39.2
	2位	繊維及びその製品	14,386	15.3	15.9
	3位	履物及び附属品	10,343	21.2	11.5
	4位	魚及びその調整品	1,653	▲8.8	1.8
	5位	コンピュータ及び半導体	1,759	▲36.3	1.9

インド積	順位	品目名	TEU	前年比(%)	自国におけるシェア(%)
	1位	繊維及びその製品	11,540	▲9.7	19.6
	2位	家具及び家財道具	3,434	5.5	5.8
	3位	セメント、石、砂、粘土等	2,579	▲13.2	4.4
	4位	文房具及び骨董品	2,140	8.1	3.6
	5位	鋼材及びその製品	2,941	▲1.1	5.0

注:2016年における各国の順位による

IV. 船社別荷動き動向

表-4 往航:船社別荷動きシェア(%)

順位	往航船社名	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年1-5月	最近の推移など
1	CMA-CGM + APL/NOL	13.41	13.52	13.54	14.79	15.00	2ヶ月連続の減少
	(CMA-CGM)	6.41	7.73	7.45	7.90	8.13	
	(APL/NOL)	7.00	5.79	6.09	6.89	6.87	
2	ONE(ONE+NYK+MOL+KL)	14.73	14.88	15.24	15.87	13.82	3ヶ月連続の減少
	(ONE)	0.00	0.00	0.00	0.00	2.05	
	(KLINE)	5.57	5.77	5.92	5.68	3.95	
	(NYK)	4.57	4.61	4.74	5.10	3.97	
	(MOL)	4.59	4.50	4.58	5.10	3.85	
3	COSCON	10.96	11.21	10.13	10.16	10.35	5ヶ月ぶりの減少
	(COSCO)	6.58	6.64	8.45	10.16	10.35	
	(CHINA SHIPPING)	4.38	4.57	1.68	0.00	0.00	
4	EVERGREEN	10.23	10.42	10.78	10.33	9.75	3ヶ月連続の減少
5	MAERSK	10.03	8.79	9.35	9.34	9.59	2ヶ月ぶりの減少
6	MSC	6.53	6.74	7.60	7.99	8.30	2ヶ月ぶりの減少
7	OOCL	4.72	4.72	5.25	6.35	7.03	15ヶ月ぶりの減少
8	HAPAG-LLOYD	4.42	4.12	4.43	4.63	5.52	11ヶ月連続の増加
9	HYUNDAI	5.23	4.50	4.67	5.47	5.43	3ヶ月ぶりの増加
10	YANG MING	5.01	5.21	5.15	5.10	5.09	3ヶ月ぶりの増加
	OTHERS	14.73	15.88	13.87	9.97	10.12	2ヶ月連続の増加
	TOTAL	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

* 2014-2018年のCOSCONの数値はCOSCO+CHINA SHIPPINGの合計値(シェア)

* 2014-2018年のCMA-CGM + APL/NOLの数値は両社の合計値(シェア)

* 2014-2017年のONEの数値はNYK、MOLとKLINEの合計値(シェア)、2018年4月からONEの合計値(シェア)もプラス。

* 単位は%。順位は2018年1-5月の累計を基準としたもの。2017、2018年は暫定値。

V. コンテナ運賃の動向

表-5 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)											2018年6月8日			
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120	
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420	
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230								
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510								
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%								
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%								
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700	
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130	
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030								
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510								
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%								
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%								
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470	
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800	
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550								
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880								
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%								
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%								
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410	
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880	
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400								
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,070	2,900								
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%								
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	-4.1%	-15.2%								

参考資料

表一 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2015年4月	65.2	31.5	3.3	58.3	37.6	4.1
5月	65.1	31.9	3.0	60.1	35.5	4.5
6月	64.8	32.8	2.4	58.0	38.6	3.4
7月	64.0	33.3	2.7	60.9	35.3	3.8
8月	67.1	30.5	2.4	63.1	33.7	3.3
9月	64.9	32.5	2.7	57.9	38.1	4.0
10月	64.3	33.3	2.4	60.6	36.1	3.4
11月	66.8	30.8	2.3	59.0	37.5	3.5
12月	64.7	32.1	3.2	59.3	36.2	4.5
2016年1月	65.8	31.4	2.7	56.9	38.9	4.2
2月	64.1	33.0	2.9	59.8	35.9	4.3
3月	60.9	36.2	2.9	60.3	35.4	4.4
4月	65.6	31.5	2.9	60.7	35.4	4.0
5月	65.8	31.6	2.6	58.7	37.3	4.0
6月	64.9	31.9	3.2	58.9	36.6	4.5
7月	64.0	32.6	3.4	61.2	34.4	4.4
8月	63.8	32.9	3.3	60.1	35.5	4.4
9月	64.0	32.5	3.5	60.3	35.1	4.6
10月	63.6	32.6	3.8	60.9	34.5	4.5
11月	65.2	31.2	3.6	60.4	35.0	4.5
12月	64.7	31.8	3.5	58.8	35.6	5.6
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8			
5月	66.5	29.4	4.1			

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2018年5月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2018年5月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の減少となる2.7%減の56.3万TEU。1-5月の累計では前年同期比2.0%減となる283.1万TEU。
- (2) 国別で見ると、韓国（26.4%増）、台湾（35.9%増）、ベトナム（36.4%増）、インド（15.8%増）などが増加となったものの、日本（21.2%減）、中国（28.7%減）などが減少。地域別では、ASEAN（33.1%増）、南アジア（13.5%増）ともに増加。
- 1-5月の累計を国・地域の荷動き動向をみると、日本（11.4%減）、中国（20.1%減）などが大幅な減少となっている中、ベトナム（56.9%増）などのASEAN（25.8%増）、インド（43.6%増）などの南アジア（33.9%増）が大幅な増加となっていることにより、全体の減少幅が2.0%減にとどまっている。
- (3) 品目別では「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（寄与度3.9%減）、「木材及びその製品」（同1.0%減）、「動物用飼料」（同0.8%減）、「肉及びその調整品」（0.7%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は2ヶ月連続の減少となる21.2%減の5.6万TEU。1位（2017年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「動物用飼料」（21.5%減）が6ヶ月連続の減少、2位の「肉及びその調整品」（27.8%減）が2ヶ月連続の減少、3位の「家具及び家財道具」（31.3%減）が5ヶ月連続の減少。
- (5) 最大の入荷国である中国は、14ヶ月連続の減少となる28.7%減の17.1万TEU。3位の「家具及び家財道具」（26.1%増）が2ヶ月ぶりの増加となったものの、1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（57.8%減）が8ヶ月連続で30%を超える減少、2位の「木材及びその製品」（11.1%減）が4ヶ月ぶりの減少、4位の「動物用飼料」（19.3%減）が27ヶ月連続の減少、5位の「金属スクラップ」（58.7%減）が13ヶ月連続の減少。紙・板紙（古紙を含む）、金属スクラップなどが環境規制の影響などにより減少基調が継続している。香港は14ヶ月ぶりの増加となる1.1%増の2.4万TEU。
- (6) 韓国は3ヶ月ぶりの増加となる26.4%増の6.4万TEU。1位の「動物用飼料」（30.9%増）が5ヶ月ぶりの増加、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（47.2%増）が4ヶ月連続の増加、3位の「肉及びその調整品」（27.7%増）が4ヶ月連続で20%を超える増加。
- (7) 台湾は3ヶ月連続の増加となる35.9%増の5.4万TEU。2位の「採油用の種及び油脂」（72.0%増）が6ヶ月連続で大幅な増加、4位の「紙、板紙類及びその製品」（128.4%増）が2ヶ月連続で大幅な増加、5位の「穀物及びその調整品」（139.5%増）は3ヶ月連続で大幅な増加、

9位の「金属スクラップ」(446.9%増)は2017年に一時的に大幅に減少したものの、2ヶ月連続で大幅な増加。

- (8) ASEANは、全体では8ヶ月連続で10%を超える増加となる33.1%増の13.1万TEU。ベトナムは、6ヶ月連続で30%を超える増加となる36.4%増の3.3万TEU。1位の「繊維及びその製品」(25.1%増)が3ヶ月連続で20%を超える増加、3位の「紙、板紙類及びその製品」(236.3%増)が15ヶ月連続で大幅な増加、4位の「動物用飼料」は2017年に一時的に大幅に減少したものの、6ヶ月連続で大幅な増加。
- (9) 南アジアは、全体では8ヶ月連続で10%を超える増加となる13.5%増の6.4万TEU。インドは8ヶ月連続で10%を超える増加となる15.8%増の4.7万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品(古紙含む)」(78.0%増)が8ヶ月連続で50%を超える増加。3位の「果物類」(58.2%増)が4ヶ月連続の増加、5位の「家具及び家財道具」(14.4%増)が3ヶ月連続で10%を超える増加。
- (10) 5月のインバランス(往航を100とした場合の復航の比率)は、前月比0.7ポイント悪化の41.3%。インバランスを国・地域別に捉えると日本104.8%、韓国89.8%、台湾102.3%、ASEAN62.4%、南アジア80.2%など。インバランスに最も影響を与える中国+香港は21.6%。

表-1 2018年5月:揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-5月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	563,373	▲2.7	100.0	2,831,279	▲2.0
日本	56,155	▲21.2	10.0	290,934	▲11.4
韓国	64,227	26.4	11.4	277,280	2.3
台湾	53,682	35.9	9.5	238,699	17.9
中国+香港 計	194,281	▲26.0	34.5	1,069,116	▲20.3
中国	170,635	▲28.7	30.3	977,197	▲20.1
香港	23,646	1.1	4.2	91,919	▲22.6
マカオ	13	▲70.8	0.0	162	▲25.5
ASEAN 計	130,920	33.1	23.2	631,057	25.8
シンガポール	21,992	89.8	3.9	70,685	31.3
フィリピン	9,528	▲10.4	1.7	50,797	▲0.8
マレーシア	17,632	65.7	3.1	73,483	40.7
インドネシア	26,459	37.6	4.7	143,382	10.8
タイ	18,369	▲6.2	3.3	100,127	12.8
ベトナム	32,574	36.4	5.8	172,482	56.9
カンボジア	2,174	4.4	0.4	10,956	▲8.7
ミャンマー	2,192	222.2	0.4	9,146	107.0
南アジア 計	64,095	13.5	11.4	324,032	33.9
スリランカ	2,188	5.8	0.4	9,788	32.4
バングラデシュ	4,624	5.8	0.8	20,711	10.5
パキスタン	10,513	8.8	1.9	61,705	13.4
インド	46,770	15.8	8.3	231,827	43.6

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は11ヶ月連続の減少となる20.0%減の9.0万TEU。
- (2) 「木材及びその製品」は4ヶ月ぶりの減少となる10.9%減の4.7万TEU。
- (3) 「動物用飼料」は5ヶ月連続の減少となる10.0%減の4.0万TEU。
- (4) 「繊維及びその製品」は3ヶ月連続で10%を超える増加となる12.2%増の3.7万TEU。
- (5) 「家具及び家財道具」は2ヶ月ぶりの増加となる3.8%増の2.4万TEU。

表-2 復航:2018年5月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-5月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品 (古紙含む)	89,565	▲20.0	▲3.9	▲16.3	15.9
2. 木材及びその製品	47,406	▲10.9	▲1.0	9.7	8.4
3. 動物用飼料	40,031	▲10.0	▲0.8	▲12.8	7.1
4. 繊維及びその製品	37,405	12.2	0.7	8.1	6.6
5. 家具及び家財道具	23,589	3.8	0.1	▲7.0	4.2
6. 金属スクラップ	19,409	30.4	0.8	12.0	3.4
7. レジン等の合成樹脂	19,311	36.2	0.9	▲11.4	3.4
8. 採油用の種及び油脂	18,978	4.2	0.1	13.2	3.4
9. 肉及びその調整品	17,833	▲17.6	▲0.7	▲4.1	3.2
10. 野菜及び種苗類	17,438	49.7	1.0	1.3	3.1

(参考) 国別：紙、板紙類(古紙含む)・動物用飼料の荷動きの推移

紙、板紙類(古紙含む)	中国		インド		韓国		台湾		日本		インドネシア		ベトナム		その他				
	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)			
2015年	1,301,663		989,163		76.0	117,624		67,655		25,599		35,027		15,950		7,337		43,308	
2016年	1,349,477	▲ 3.7	1,005,106	▲ 1.6	74.5	127,760		71,352	5.5	31,281	22.2	34,494	▲ 1.5	26,097	63.6	8,918	21.5	44,470	27.8
2017年	1,242,646	▲ 7.9	853,059	▲ 15.1	68.6	140,042	9.6	66,649	▲ 6.6	36,384	16.3	31,405	▲ 9.0	30,899	18.4	30,492	241.9	53,717	20.8
2015年1-5月	515,472		383,972		74.5	47,869		28,552		11,494		14,725		6,760		2,447		19,652	
2016年1-5月	580,562	▲ 12.6	433,757	▲ 13.0	74.7	55,192	15.3	29,541	3.5	12,488	8.6	13,759	▲ 6.6	11,168	65.2	5,399	120.6	19,257	▲ 2.0
2017年1-5月	540,288	▲ 6.9	404,402	▲ 6.8	74.8	49,757	▲ 9.8	23,457	▲ 20.6	14,139	13.2	13,672	▲ 0.6	7,962	▲ 28.7	6,468	19.8	20,431	▲ 6.1
2018年1-5月	452,470	▲ 16.3	216,894	▲ 46.4	47.9	104,111	109.2	25,230	7.6	18,997	34.4	11,500	▲ 15.9	23,991	201.3	21,399	230.9	30,349	48.5
2016年1月	113,449	27.3	86,347	29.1	76.1	9,202	15.1	5,810	3.2	2,244	33.4	2,560	46.7	1,891	41.8	1,561	259.1	3,835	12.2
2月	114,143	27.0	83,908	25.6	73.5	10,766	56.7	5,856	12.6	2,933	35.7	2,693	▲ 8.6	3,051	188.2	1,111	104.9	3,824	▲ 10.1
3月	117,062	12.8	86,295	10.7	73.7	11,886	31.6	6,328	9.6	2,389	17.5	2,547	▲ 24.9	3,417	70.0	617	19.2	3,581	16.2
4月	116,376	1.3	86,905	3.2	74.7	11,507	▲ 6.7	5,782	1.4	2,582	▲ 13.4	2,954	▲ 6.9	2,084	40.8	1,000	110.3	3,562	▲ 20.4
5月	119,532	1.4	90,301	2.5	75.5	11,831	1.6	5,765	▲ 7.7	2,340	▲ 11.2	3,005	▲ 13.4	725	▲ 17.5	1,109	132.8	4,455	0.7
6月	109,266	▲ 3.2	79,180	▲ 10.4	72.5	11,917	14.8	5,337	17.9	2,288	33.9	3,176	7.0	2,837	157.1	762	41.8	3,768	14.2
7月	103,951	▲ 11.0	76,758	▲ 15.7	73.8	9,199	▲ 10.6	5,833	14.3	3,086	116.7	3,149	▲ 1.1	2,137	7.1	615	▲ 33.6	3,174	14.2
8月	111,165	▲ 3.4	84,379	▲ 4.6	75.9	9,992	▲ 0.9	5,060	▲ 12.6	2,762	39.2	2,876	▲ 14.2	2,602	56.6	447	▲ 28.0	3,048	▲ 0.9
9月	110,851	5.5	83,001	0.7	74.9	9,597	23.1	6,157	19.0	2,789	55.7	2,831	▲ 2.2	2,273	75.5	371	▲ 9.4	3,832	16.1
10月	112,937	▲ 1.5	82,826	▲ 5.7	73.3	11,440	16.4	7,350	7.4	2,346	8.4	3,206	14.2	1,530	82.1	348	▲ 38.6	3,891	2.1
11月	110,935	1.7	81,815	▲ 0.4	73.8	11,312	8.7	5,910	6.6	2,850	19.5	2,983	4.1	1,739	63.0	497	▲ 54.3	3,829	6.9
12月	109,812	▲ 2.4	83,391	▲ 1.7	75.9	9,111	▲ 17.0	6,163	0.6	2,671	0.9	2,514	12.9	1,810	47.5	479	▲ 35.4	3,672	▲ 3.6
2017年1月	114,389	0.8	87,285	1.1	76.3	9,331	1.4	5,660	▲ 2.6	2,765	23.2	2,481	▲ 3.1	2,069	9.4	672	▲ 57.0	4,127	7.0
2月	104,508	▲ 8.4	79,218	▲ 5.6	75.8	7,947	▲ 26.2	4,709	▲ 19.6	3,182	8.5	3,027	12.4	1,407	▲ 53.9	759	▲ 31.7	4,261	11.4
3月	115,595	▲ 1.3	88,290	2.3	76.4	10,234	▲ 13.9	4,674	▲ 26.2	3,369	41.0	2,615	2.7	1,727	▲ 49.5	1,576	155.3	3,111	▲ 13.1
4月	93,894	▲ 19.3	66,662	▲ 23.3	71.0	10,506	▲ 8.7	3,933	▲ 32.0	2,276	▲ 11.9	2,585	▲ 12.5	1,655	▲ 20.6	1,815	81.5	4,462	25.3
5月	111,902	▲ 6.4	82,947	▲ 8.1	74.1	11,709	▲ 0.8	4,482	▲ 22.3	2,548	8.9	2,964	▲ 1.4	1,104	52.3	1,646	48.4	4,472	0.4
6月	112,021	2.5	83,597	5.6	74.6	9,829	▲ 17.5	5,160	▲ 3.3	1,939	▲ 15.3	2,753	▲ 13.3	2,520	▲ 11.2	1,623	113.0	4,600	22.1
7月	96,736	▲ 6.9	72,613	▲ 5.4	75.1	7,508	▲ 18.4	5,305	▲ 9.1	1,395	▲ 54.8	2,709	▲ 14.0	1,837	▲ 14.1	1,311	113.2	4,058	27.9
8月	103,493	▲ 6.9	73,459	▲ 12.9	71.0	8,959	▲ 10.3	5,954	17.7	1,938	▲ 29.8	2,508	▲ 12.8	2,749	5.7	2,818	530.8	5,108	67.6
9月	95,258	▲ 14.1	61,743	▲ 25.6	64.8	11,291	17.7	6,198	0.7	2,987	7.1	2,722	▲ 3.9	1,881	▲ 17.3	3,653	884.9	4,785	24.9
10月	94,215	▲ 16.6	48,161	▲ 41.9	51.1	17,523	53.2	5,561	▲ 24.3	4,603	96.2	2,388	▲ 25.5	4,247	177.6	5,490	1,475.7	6,241	60.4
11月	99,115	▲ 10.7	51,380	▲ 37.2	51.8	18,181	60.7	7,357	24.5	5,668	98.8	2,267	▲ 24.0	4,070	134.0	5,856	1,078.5	4,334	13.2
12月	101,520	▲ 7.6	57,704	▲ 30.8	56.8	16,994	86.5	7,657	24.2	3,715	39.1	2,385	▲ 5.1	5,633	211.3	3,272	583.6	4,159	13.3
2018年1月	92,446	▲ 19.2	47,177	▲ 46.0	51.0	21,843	134.1	4,763	▲ 15.8	3,772	36.4	2,372	▲ 4.4	4,407	113.0	2,761	310.9	5,350	29.6
2月	91,573	▲ 12.4	48,732	▲ 38.5	53.2	19,361	143.6	4,868	3.4	1,917	▲ 39.7	2,146	▲ 29.1	5,728	307.0	4,002	427.6	4,819	13.1
3月	94,525	▲ 18.2	44,878	▲ 49.2	47.5	22,947	124.2	5,050	8.0	2,392	▲ 29.0	2,688	2.8	6,714	288.9	4,049	156.9	5,808	86.7
4月	84,362	▲ 10.2	41,099	▲ 38.3	48.7	19,068	81.5	3,950	0.4	5,098	124.0	1,652	▲ 36.1	2,918	76.3	5,051	178.3	5,527	23.9
5月	89,565	▲ 20.0	35,008	▲ 57.8	39.1	20,893	78.0	6,599	47.2	5,819	128.4	2,642	▲ 10.9	4,224	282.7	5,536	236.3	8,845	97.8

動物用飼料	中国		日本		韓国		インドネシア		タイ		台湾		ベトナム		その他				
	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)	TEU	伸び率(%)			
2015年	619,322		279,732		45.2	106,548		83,753		20,422		26,821		34,099		42,897		25,052	
2016年	630,383	1.8	232,703	▲ 16.8	36.9	119,108	11.8	98,583	17.7	27,168	33.0	30,961	15.4	31,720	▲ 7.0	65,508	52.7	24,630	▲ 1.7
2017年	534,885	▲ 15.1	127,860	▲ 45.1	23.9	120,935	1.5	101,975	3.4	45,065	66.9	39,373	27.2	36,940	16.5	22,674	▲ 65.4	40,064	62.7
2015年1-5月	234,109		98,179		41.9	48,456		32,598		7,860		10,714		13,613		13,143		9,546	
2016年1-5月	255,704	9.2	97,007	▲ 1.2	37.9	51,075	5.4	37,692	15.6	12,714	61.8	11,947	11.5	11,740	▲ 13.8	23,947	82.2	9,579	0.3
2017年1-5月	223,626	▲ 12.5	64,669	▲ 33.3	28.9	53,368	4.5	41,759	10.8	16,704	31.4	15,944	33.5	14,914	27.0	1,155	▲ 95.2	15,112	57.8
2018年1-5月	195,085	▲ 12.8	46,240	▲ 28.5	23.7	46,097	▲ 13.6	37,198	▲ 10.9	10,713	▲ 35.9	12,327	▲ 22.7	9,070	▲ 39.2	22,954	1,888.2	10,484	▲ 30.6
2016年1月	45,151	40.3	16,173	118.8	35.8	10,168	29.5	6,680	17.1	2,260	52.6	2,340	▲ 26.6	2,104	1.6	3,207	4.6	2,219	56.7
2月	55,605	37.1	23,668	71.0	42.6	9,744	13.2	8,164	22.7	2,696	95.7	2,866	20.3	2,353	▲ 31.1	4,248	71.0	1,866	3.1
3月	52,370	2.9	19,539	▲ 6.6	37.3	10,492	▲ 12.0	7,459	12.1	3,186	115.5	2,554	40.4	2,288	▲ 20.3	5,342	75.3	1,511	▲ 30.8
4月	50,565	▲ 9.8	18,369	▲ 29.1	36.3	10,218	▲ 6.9	7,310	▲ 3.7	2,843	41.1	2,082	23.7	2,544	0.4	5,166	72.9	2,033	▲ 13.7
5月	52,013	▲ 4.4	19,258	▲ 36.0	37.0	10,452	15.0	8,080	34.8	1,729	14.7	2,107	28.3	2,452	▲ 9.9	5,985	283.9	1,950	9.6
6月	52,557	1.6	25,402	▲ 21.1	48.3	9,205	37.6	6,113	27.6	1,336	26.7	1,397	▲ 17.6	1,822	▲ 35.6	5,665	404.6	1,617	18.4
7月	57,434	▲ 8.2	27,727	▲ 19.7	48.3	9,435	28.1	6,421	▲ 17.4	1,677	▲ 4.0	1,843	0.9	2,196	▲ 20.7	6,799	47.5	1,336	▲ 31.8
8月	63,506	0.3	24,864	▲ 24.0	39.2	9,265	9.2	10,060	24.2	2,507	69.7	3,162	68.8	3,072	▲ 20.7	8,316	89.0	2,261	▲ 3.4
9月	54,204	10.2	18,605	▲ 7.4	34.3	9,623	18.3	9,304	46.9	1,796	▲ 0.4	2,346	▲ 23.6	2,973	14.1	7,438	46.6	2,119	1.8
10月	51,891	▲ 9.5	15,409	▲ 31.4	29.7	10,003	▲ 2.8	10,560	43.2	2,021	▲ 8.5</								

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

(2)WESTBOUND

2018年8月1日

積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	600	600	640	650	670	640	620	640	630	630	640	660	
		40ft	760	750	780	780	780	760	740	750	750	750	750	770	770	
		2018年	20ft	640	640	630	620	660	690							
		40ft	770	770	740	740	800	830								
		前年比	20ft	6.7%	6.7%	-1.6%	-4.6%	-1.5%	7.8%							
40ft	1.3%	2.7%	-5.1%	-5.1%	2.6%	9.2%										
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	960	970	940	960	960	930	910	920	900	900	910	910	
		40ft	1,180	1,200	1,170	1,180	1,160	1,120	1,090	1,110	1,080	1,080	1,090	1,090		
		2018年	20ft	910	910	880	880	870	880							
		40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130								
		前年比	20ft	-5.2%	-6.2%	-6.4%	-8.3%	-9.4%	-5.4%							
40ft	-6.8%	-8.3%	-8.5%	-10.2%	-10.3%	0.9%										
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	820	820	800	850	850	870	860	810	830	810	850	860	
		40ft	1,050	1,050	1,020	1,090	1,090	1,100	1,090	1,040	1,040	1,040	1,020	1,060	1,060	
		2018年	20ft	870	880	880	880	790	790							
		40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010								
		前年比	20ft	6.1%	7.3%	10.0%	3.5%	-7.1%	-9.2%							
40ft	2.9%	3.8%	6.9%	1.8%	-8.3%	-8.2%										
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	1,150	1,210	1,160	1,240	1,240	1,250	1,240	1,150	1,150	1,140	1,190	1,200	
		40ft	1,430	1,510	1,470	1,570	1,570	1,590	1,580	1,460	1,460	1,440	1,440	1,450		
		2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220							
		40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490								
		前年比	20ft	8.7%	3.3%	8.6%	0.8%	-1.6%	-2.4%							
40ft	3.5%	-2.0%	1.4%	3.2%	-4.5%	-6.3%										

Ⅳ. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4